

工事される方へのおねがい

- このリモコンを正しく安全にお取り付けいただくために、設置工事説明書（本書）をよくお読みになって、指定された工事を行ってください。
- 条件を外れた設置が原因で生じた故障および損傷は、保証期間内でも有料となります。
- リモコンケーブルを機器本体に接続する方法は、機器本体（給湯器）の設置工事説明書をご覧ください。

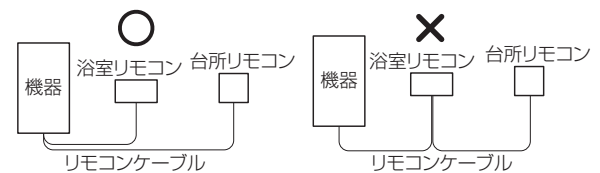
⚠ 注意

- 適用器種以外には使用しないでください。また改造などはしないでください。
 - 屋外には取り付けしないでください。
 - リモコンは段差のない壁に取り付けてください。
- 以上を守らない場合、リモコンが破損したり、機器が作動しないことがあります。

おねがい

- 壁に貫通穴をあけるときは、壁内にある柱・鉄筋などの位置を確認して取り付け位置を決めてください。
- リモコンケーブルは別売部品、もしくは芯線の断面積 0.5mm² 以上のビニルキャブタイヤケーブルの市販のリモコン用電線を使用してください。取り付けには、圧着工具が必要です。
- リモコンケーブルの長さが 20m 以内になるように配線工事を行ってください。
- リモコンケーブルは、途中で中継してリモコンからリモコンへ配線しないでください。
- ボイスリモコン（FC-150V・FC-250V）のリモコン本体およびリモコンケーブルの配線は、強電流線（電流値の多い AC100V 電線および AC200V 電線）や電化製品（電子レンジ・エアコン・蛍光灯およびモーターを使用している製品など）から 1m 以上離して取り付けてください。離さないとスピーカーから雑音が出ることがあります。
- メタルラス張りなどの壁を貫通する場合は、メタルラスと金属電線管が電氣的に接続しないようにしてください。
- リモコン取り付け後、リモコン表示部に保護シートがある場合は、はがして使用してください。
- 工事が終わりましたら試運転を必ず行い、機器が正常に運転することを確認し、取扱説明書に従ってお客様に使用方法を説明してください。

接続概略図

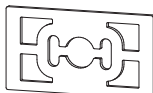


1 付属部品の確認

リモコン本体



取付パッキン



木ねじ2本
(φ4×25)



プラグ2本
(SX6×30)



取扱説明書



設置工事説明書
(本書)

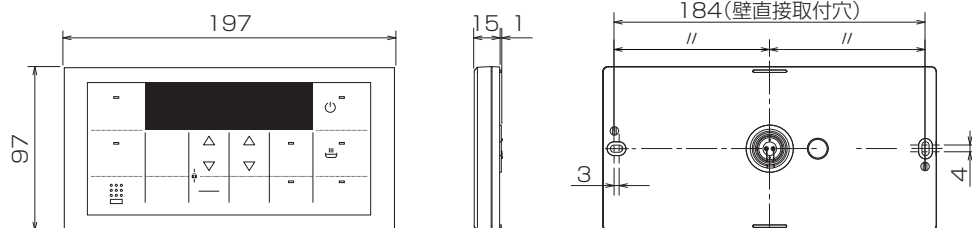


簡単マニュアル
※1



※1：FC-150V・FC-250・FC-250Vのみ付属されています。

2 外形寸法図



※図はFC-250Vを示します。

単位：mm

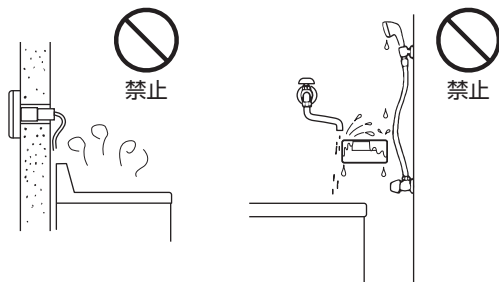


30314390000

3 取り付け場所のご注意

⚠ 注意

- 特殊薬品を使用する場所は避けてください。美容院・クリーニング店・工場などで使用される業務用薬品（アンモニア・硫黄・塩素・エチレン化合物・酸類など）のある部屋および付近で使用されますと、電気部品を急速に腐食させます。
 - ガスレンジ・こんろなどの燃焼機器の上には取り付けないでください。異常に過熱したり、油煙が内部に入ったりすると、故障の原因となります。
 - 直射日光の当たる場所への設置は避けてください。
 - 防湿構造になっていますから、取付パッキンの貼り付けやねじ締めの際は注意してください。特にパッキンの位置ずれやねじの締め忘れのないように気をつけてください。
 - 湯せんやシャワーなどの湯や水が直接かからない場所を選んで取り付けてください。
 - リモコンケーブルの配線は、壁内配線、または壁に貫通穴をあけ、別売部品の取付パイプセットを使用し、浴室外に配線してください。
- ※浴室内に露出配線しないでください。
- 壁に貫通穴をあけて取り付ける場合は、貫通穴の浴室側が、湿気が多い場所には取り付けないでください。
- 以上を守らない場合、リモコンが破損したり、機器が作動しないことがあります。



4 リモコンの取り付け

⚠ 注意

木ねじの締め付けにインパクトドライバーは使用しないでください。
手締めで行うか、トルク規制のできる電動ドライバーを用いて0.49N・m(5kgf・cm)以下のトルクで締め付けてください。

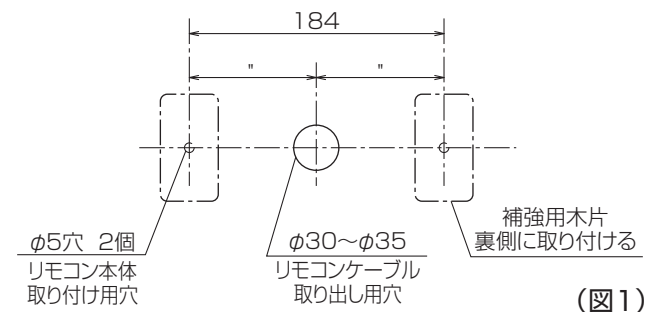
＜壁内配線の場合＞

- ①取り付ける壁面にリモコンケーブル取り出し用と取り付け用の穴をあけてください。

◇ユニットバスに取り付ける場合（図1）

取り付ける壁面にφ30～φ35の穴1個（リモコンケーブル取り出し用）とφ5の穴2個（リモコン本体取り付け用）を右図のようにあけてください。

- ※リモコン本体取り付け用穴の裏側に補強用木片（現地手配）を取り付けてください。補強用木片には穴をあけないでください。

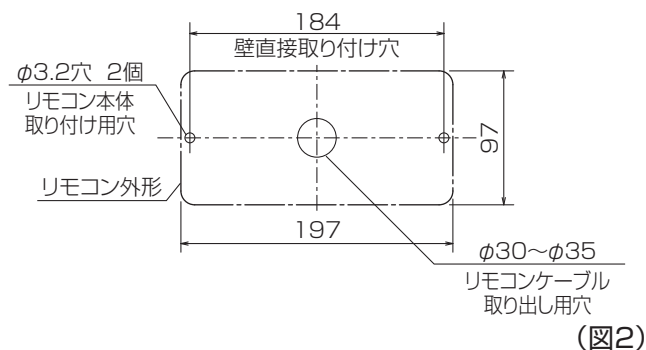


（図1）

◇壁に直接取り付ける場合（図2）

取り付ける壁面にφ30～φ35の穴1個（リモコンケーブル取り出し用）とφ3.2の穴2個（リモコン本体取り付け用）を右図のようにあけてください。

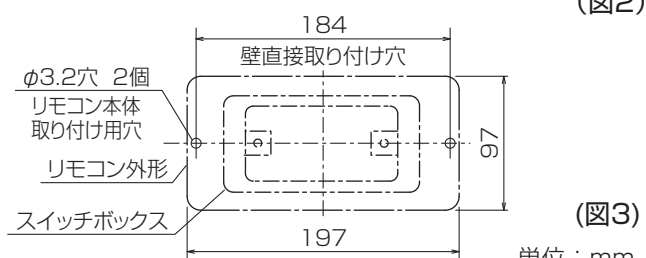
- ※1）壁が薄いまたは強度不足の場合は、壁の裏面に補強板を取り付けて補強してください。
※2）壁がコンクリートなどの場合は、プラグ用穴（φ6、深さ25mm以上）を2か所あけ、プラグを入れてから付属の木ねじで取り付けてください。



（図2）

◇埋め込み配線の場合（図3）

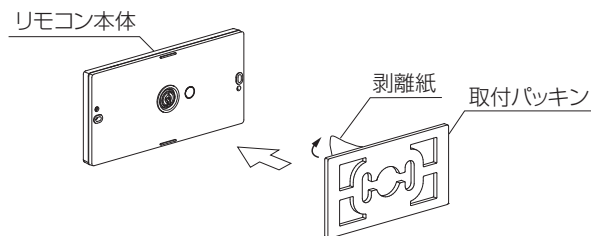
取付壁内に小型1個用のスイッチボックスを取り付ける場合は、横向きに取り付けてください。
取り付ける壁面にφ3.2の穴2個（リモコン本体取り付け用）を右図のようにあけてください。



（図3）

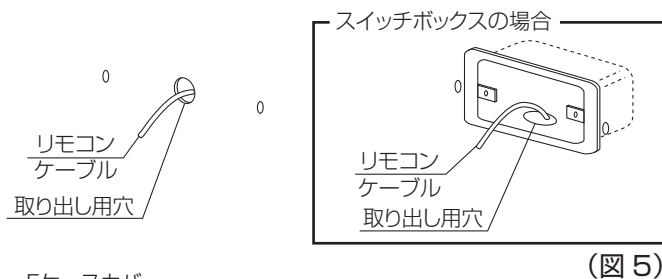
単位：mm

- ②リモコン本体の裏面に取付パッキンの剥離紙をはがして貼り付けてください。(図 4)
- ※取付パッキンに表裏はありません。
- ※剥離紙を先に半分はがした状態で、リモコンの配線を取付パッキンに通し、後から残りの剥離紙をはがすと貼り付けやすくなります。



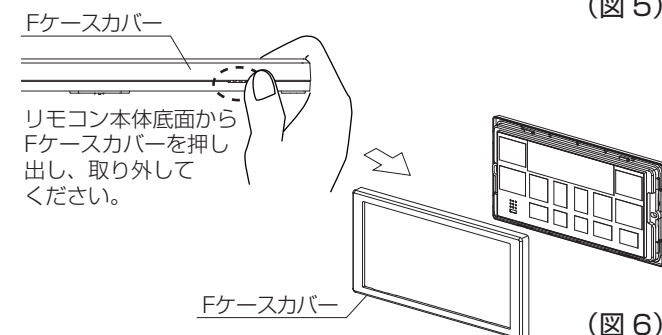
(図 4)

- ③壁にあるリモコンケーブル取り出し用穴よりリモコンケーブルを出しておいてください。(図 5)



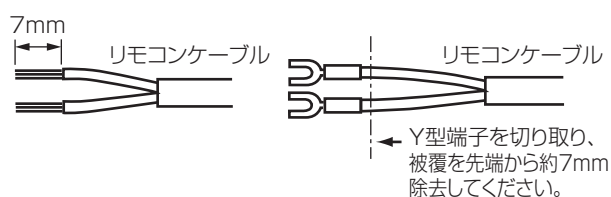
(図 5)

- ④リモコン本体底面から F ケースカバーに指をかけて、押し出すように F ケースカバーをスライドさせて取り外してください。(図 6)



(図 6)

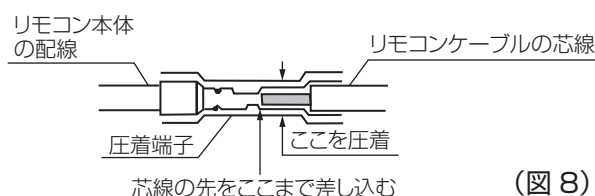
- ⑤壁より引き出したリモコンケーブルの2芯線の被覆を先端から約7mm除去してください。(図 7)
- リモコンケーブル(別売部品)を使用する場合は、Y型端子を切り取り、被覆を先端から約7mm除去してください。



(図 7)

- ⑥リモコン本体の配線の圧着端子にリモコンケーブルの芯線を奥まで差し込んで圧着工具でカシメ付けてください。(図 8)

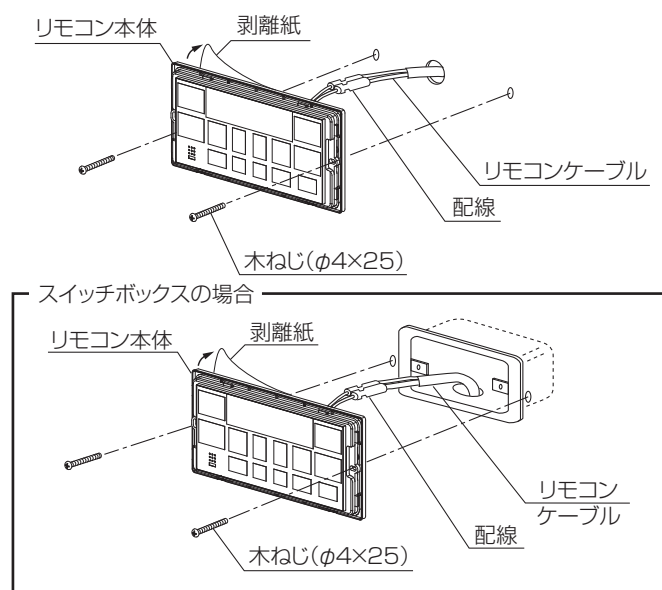
- ※圧着後に芯線切れなどの異常がないか、また確実にカシメ付けされているか引っ張って確認してください。



(図 8)

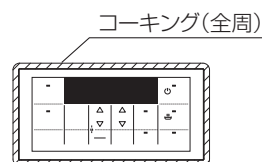
- ⑦取付パッキンのもう一方側の剥離紙をはがし、リモコン本体を付属の木ねじ(φ4×25)2本で壁に取り付けてください。(図 9)

- ⑧F ケースカバーをリモコン本体に取り付けてください。



(図 9)

- ※リモコンの外周を必ずコーキング剤で全周コーキングしてください。(図 10)



(図 10)

<屋外配線の場合>

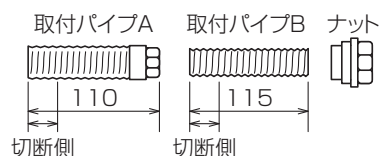
- ◇壁を貫通して取り付ける場合

- 別売部品の取付パイプセットが必要ですのでご用意ください。(図 11)

- 標準品の取り付け可能な壁の厚みは、30~190mm までです。

- ※壁厚が 190mm 以上の場合は、厚壁用取付パイプ(別売部品)を使用してください。

- ※壁厚が 110mm 未満の場合は、取付パイプ A および B の切断側を壁厚に合わせて切断し、使用してください。



(図 11)

①壁にφ30～φ35 の穴をあけてください。

②リモコン本体の裏面に取付パッキンの剥離紙をはがして貼り付けてください。(図 4)

※取付パッキンに表裏はありません。

※剥離紙を先に半分はがした状態で、リモコンの配線を取付パッキンに通し、後から残りの剥離紙をはがすと貼り付けやすくなります。

③取付パイプ A にリモコン本体の配線を通し、取付パイプ A をリモコン本体にねじ込んでください。(図 12)

④取付パイプ B にリモコン本体の配線を通し、取付パイプ A にねじ込んでください。(図 12)

ただし、取付パイプ B が外壁より約 20mm 出るようにセットしてください。(図 13)

⑤リモコン本体裏面の取付パッキンの剥離紙をはがし、取付パイプ A・B を壁穴に差し込み、リモコン本体を壁に貼り付けてください。(図 12)

⑥外カバーパッキンの剥離紙をはがして、外カバーの裏面に貼り付けてください。外壁面より取付パイプ B に外カバー、配線を通してください。(図 12)

⑦ナットを配線に通し、取付パイプ B に締め付け、外カバーを固定してください。(図 12)

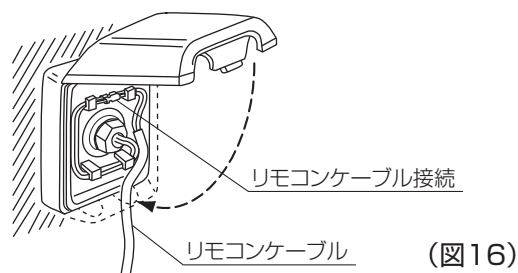
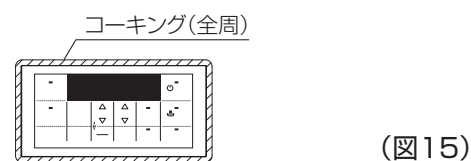
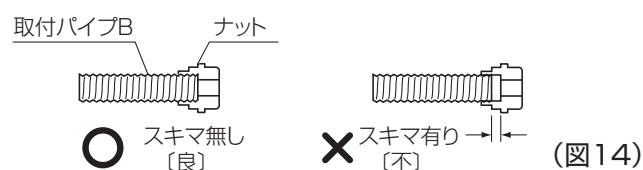
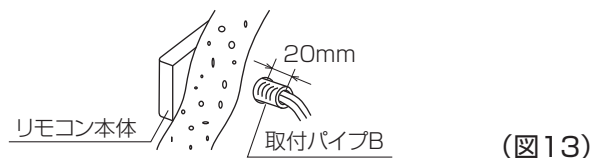
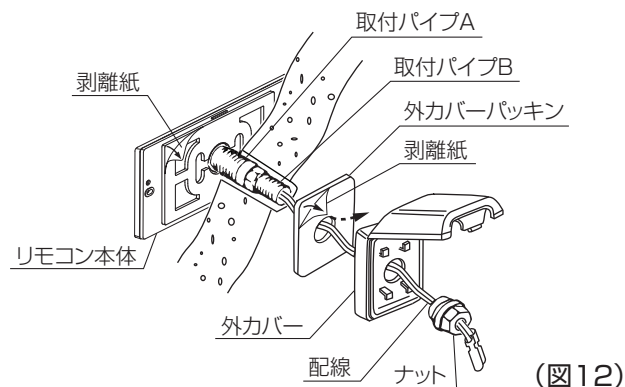
必ず右図のように取付パイプ B が確実にナットの中に入っていることを確認してください。(図 14)

※リモコンの外周を必ずコーキング剤で全周コーキングしてください。(図 15)

⑧リモコンケーブルとリモコン本体の配線の接続方法は、＜壁内配線の場合＞の⑤⑥を参照してください。

⑨接続したリモコンケーブルを外カバーのクリップに引っ掛けてください。(図 16)

⑩外カバーのふたを閉めてください。パチンという音がするまでしっかりとめ込んでください。



5 リモコンの組み合わせ

⚠ 注意

- 右表以外の組み合わせで設置しないでください。
- 増設リモコンは1台まで設置可能です。
(FC-250またはFC-250V設置時のみ)
- 増設リモコンにボイス機能はありません。

浴室リモコン	台所リモコン	増設リモコン
FC-150	MC-150	—
FC-150V	MC-150V	—
FC-250	MC-250	MC-127
FC-250V	MC-250V	MC-127

6 試運転

機器本体（給湯器）の設置工事説明書の内容に基づき試運転を行ってください。

なお、異常のある時やおわかりにならない時は、お買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。

電話番号は、機器本体（給湯器）の取扱説明書に記載してあります。